



SAYLOR
ADVERTISING,
INC.

セーラー広告株式会社

第75期 中間レポート

2025年4月1日～2025年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第75期（2025年4月1日から9月30日まで）の上半期を終了いたしましたので、その営業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

第75期上半期におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大などから緩やかな回復基調にあるものの、国内の物価上昇が長期化し、米国の通商政策への懸念もあって、依然として先行き不透明な状況となりました。このような状況のもと、当社グループにおきましては、データやAIなどを活用したコンサルティング型ソリューションの提供のほか、AI新興企業と連携し地元企業を対象とした生成AIスクールの開催や、当社グループ地域商社機能と連携した地元企業の商品開発といった新しい取り組みを進めるなど、グループの強みを活かした提案活動に努めてまいりました。また、既存事業の推進と並行し、デジタルマーケティングの知見を活かしたプロモーション活動を地元企業に積極的に提案するほか、行政関係のプロポーザル案件の獲得に努め、年間の収益基盤づくりに注力してまいりました。その結果、総売上高は前年を上回る結果となり、収益面も改善いたしました。

当社グループの通期の業績につきましては、上半期に受注が決定したプロポーザル案件等に関する年後半から第4四半期にかけての収益の計上を予定しており、2025年5月14日に公表いたしました数値から変更はなく、グループ全体で、総売上高8,300百万円、営業利益150百万円、経常利益170百万円を予想しております。

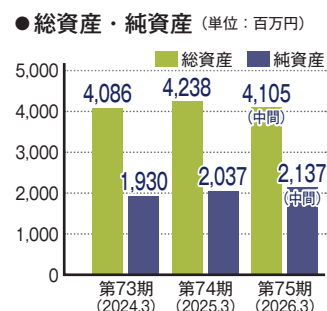
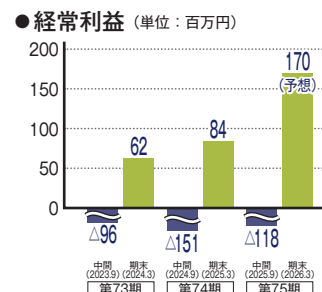
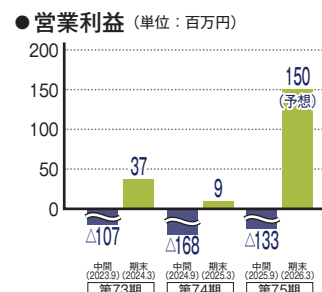
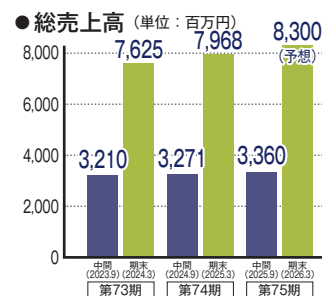
当社グループにおきましては、地域に密着した広告会社としての強みを活かしながら、次世代デジタル技術を活用した「マーケティングデザイン企業」への進化を目指しております。2025年8月27日に公表いたしました「株式会社フェローの株式取得（子会社化）に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、香川県においてソフトウェア開発事業を営む株式会社フェローの全株式を取得し、10月1日から連結子会社といたしました。これにより、当社の持つマーケティング領域の企画・提案力およびデータ分析力と、株式会社フェローの持つコミュニケーション領域のオートメーション技術および自治体等との強固な顧客基盤を融合させることによって、既存メディアと電話やSMSといったダイレクトチャネルを組み合わせたコミュニケーション戦略の設計、社会変化に対応したより効率的で確実な行政コミュニケーションの実現、ならびに、両社のノウハウと顧客基盤を組み合わせることによるコミュニケーションビジネスと親和性の高い新たなサービスの開発が可能になると考えております。また、2025年1月6日に発行いたしました行使価額修正条項付新株予約権の権利行使をととして調達した資金につきましても、M&Aだけではなく、当社グループ周辺事業や新たな収益基盤となる事業への投資を検討しており、あわせて、営業改革に向けた体制の構築や教育の強化にも積極的に取り組んでいく方針であり、グループ全体の成長投資を確実に実行することによって、さらなる事業拡大と収益力強化に繋げてまいりたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月

代表取締役社長 香川 裕史

■ 連結決算ハイライト



連結財政状態の概況

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第74期 2025年3月31日現在	第75期中間 2025年9月30日現在
資産の部		
流動資産	2,216	2,005
固定資産	2,021	2,099
有形固定資産	857	851
無形固定資産	53	48
投資その他の資産	1,111	1,200
資産合計	4,238	4,105
負債の部		
流動負債	1,742	1,531
固定負債	457	436
負債合計	2,200	1,968
純資産の部		
株主資本	1,971	2,037
資本金	294	294
資本剰余金	311	420
利益剰余金	1,591	1,466
自己株式	△ 226	△ 145
その他の包括利益累計額	63	99
新株予約権	3	0
純資産合計	2,037	2,137
負債・純資産合計	4,238	4,105

(1) 連結財政状態の概要 (2026年3月期中間連結会計期間末)

当中間連結会計期間末における総資産は4,105百万円となり、前連結会計年度末に比べ132百万円の減少となりました。

資産の部では、現金及び預金の増加と受取手形及び売掛金の減少を主な要因として、流動資産は前連結会計年度末に比べ211百万円減少し、2,005百万円となりました。また、投資有価証券および投資不動産の増加を主な要因として、固定資産は前連結会計年度末に比べ78百万円増加し、2,099百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金の減少を主な要因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ211百万円減少し、1,531百万円となりました。また、長期借入金の返済を主な要因として、固定負債は前連結会計年度末に比べ20百万円減少し、436百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ99百万円増加し、2,137百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純損失の計上と期末配当金の支払い、および、新株予約権の権利行使によるものであります。

連結経営成績の概況

連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

科 目	第74期中間 2024年4月 1日から 2024年9月30日まで	第75期中間 2025年4月 1日から 2025年9月30日まで
総売上高	3,271	3,360
収益	848	895
売上原価	205	198
売上総利益	642	696
販売費及び一般管理費	811	829
営業利益	△ 168	△ 133
営業外収益	38	39
営業外費用	20	24
経常利益	△ 151	△ 118
特別利益	—	0
特別損失	20	0
税金等調整前中間純利益	△ 171	△ 119
法人税、住民税及び事業税	0	1
法人税等調整額	△ 38	△ 22
中間純利益	△ 133	△ 98
親会社株主に帰属する中間純利益	△ 133	△ 98
その他の包括利益	△ 4	36
中間包括利益	△ 138	△ 62

(2) 連結経営成績の概要 (2026年3月期中間連結会計期間)

当社グループにおきましては、デジタルマーケティングの知見を活かしたプロモーション活動を地元企業に積極的に提案した結果、インターネット広告が順調に増加したほか、地域観光・食文化の振興を目的としたイベントやシニア世代を対象とした総合スポーツ大会の開催、参院選関連、オフィスビルの改装工事などを受注し、総売上高は3,360百万円（前年同期比102.7%）、収益は895百万円（前年同期比105.5%）となりました。

また、利益率向上を意識した営業活動を徹底した結果、売上総利益696百万円（前年同期比108.4%）を確保し、人件費や営業活動費用の増加がありましたが、営業損失は133百万円、経常損失は118百万円、親会社株主に帰属する中間純損失は98百万円となり、各利益水準は改善いたしました。

連結キャッシュ・フローの概況

(3) 連結キャッシュ・フローの概要 (2026年3月期中間連結会計期間)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ66百万円増加し、744百万円となりました。

営業活動による キャッシュ・フロー	営業活動の結果使用した資金は139百万円となりました。これは主に、税金等調整前中間純損失119百万円、売上債権の減少額494百万円および仕入債務の減少額265百万円によるものであります。
投資活動による キャッシュ・フロー	投資活動の結果使用した資金は50百万円となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出32百万円によるものであります。
財務活動による キャッシュ・フロー	財務活動の結果得られた資金は257百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増116百万円、自己株式の処分による収入188百万円、長期借入金の返済による支出19百万円および配当金の支払額26百万円によるものであります。

株式データ

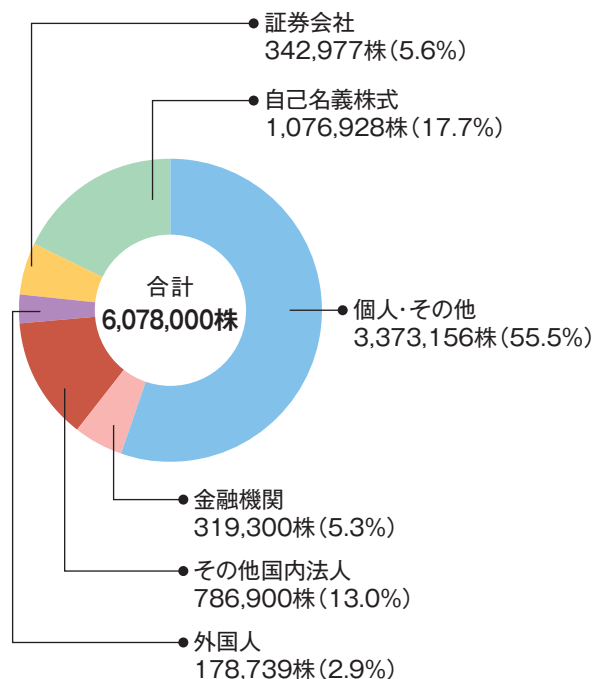
株主の状況 (2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	6,078,000株
単元株式数	100株
株主数	2,332名

大株主の状況 (2025年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
セーラー広告株式会社	1,076,928	17.71
セーラー広告取引先持株会	605,800	9.96
セーラーグループ社員持株会	393,700	6.47
株式会社香川銀行	180,000	2.96
村上 義憲	166,000	2.73
加納 大樹	160,200	2.63
株式会社読宣WEST	160,000	2.63
株式会社SBI証券	154,495	2.54
工藤 信仁	142,000	2.33
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	113,100	1.86

株主構成 (2025年9月30日現在)



株主還元

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として位置付け、安定した配当を継続して実施することを基本とし、設備投資や販売強化等に関する資金需要の状況、業績の動向、ならびに内部留保の充実等を総合的に検討したうえで配当額を決定しております。当方針のもと、2025年3月期の期末配当金につきましては、安定配当を維持しながら中長期的な視点で利益還元の充実を図ってまいりたいとの考えから、利益成長に向けた新規投資と安定した株主還元の最適なバランスを検討し、1株当たり6円といたしました。2026年3月期の配当金につきましても、安定配当の継続を重視し、グループを挙げて業績拡大と収益向上に努め、1株当たり6円とする予定であります。

配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00	25	—	1.2
2025年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00	26	92.2	1.3
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00		—	

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	電子公告とし、当社ホームページ (https://www.saylor.co.jp/) に掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
定時株主総会	毎年6月開催	上場取引所	東京証券取引所（スタンダード市場）
基準日	定時株主総会・期末配当：3月31日 中間配当：9月30日	●住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について	株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	●未払配当金の支払について	株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		
(電話照会先)	電話0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間 9:00～17:00（土日休日を除く）		

会社データ

■会社概要 (2025年12月1日現在)

商号	セーラー広告株式会社
本店所在地	香川県高松市扇町二丁目7番20号
設立	昭和26年3月
資本金	294,868,750円
従業員数	220名(連結)
建設業許可	香川県知事(般-4)第6088号
警備業許可	香川県公安委員会第154号

■業務内容 (2025年12月1日現在)

広告出稿業務
広告媒体制作
広告制作業務
マーケティング・プランニング
セールスプロモーション・プランニング
イベント・展示会の企画、運営、管理
CIプランニング
セレモニーの企画、運営、管理
インターネット関連の企画、運営

■役員の状況 (2025年12月1日現在)

代表取締役会長	村上 義憲
代表取締役社長	香川 裕史
取締役CIO	間 敬三
常務取締役	萱原 一則
常務取締役	高藤 聖二
取締役	森川 稔
常勤監査等委員	原渕 定夫
監査等委員	田辺 真由美
監査等委員	福川 盛二

■ネットワーク (2025年12月1日現在)

▶拠点	
高松本社	香川県高松市扇町二丁目7番20号
愛媛本社	愛媛県松山市北斎院町637番地6
岡山本社	岡山県岡山市北区東古松南町6番地29
徳島支社	徳島県徳島市新南福島一丁目4番6号
広島支社	広島県広島市中区橋本町9番7号 Dolce Square 7F
倉敷支社	岡山県倉敷市白楽町249番地の5 倉敷商工会館5F
西讃支社	香川県丸亀市土器町東八丁目466 富士ビル2F
東予支社	愛媛県新居浜市繁本町3番1号 愛媛新聞ビル
東京支社	東京都港区虎ノ門五丁目12番8号 クローバー神谷町4F

▶関係会社 (全て連結対象)

- 株式会社あわわ／徳島県徳島市南末広町2番95号
(タウン情報誌出版、雑誌広告、建てようネット、PRツール、ホームページ制作 ほか)
- アド・セイル株式会社／香川県高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル5F
(インターネットを利用したマーケティング 戦略的Webサイト企画制作・運営
国内向けECサイト企画制作・運営代行)
- 株式会社ゴング／福岡県福岡市中央区薬院一丁目6番9号
福岡ニッセイビル5F
(広告企画・制作、マーケティング、プロモーションプランニング ほか)
- 株式会社adear／高知県高知市北本町一丁目10番28号
(広告出稿、広告媒体制作、広告制作、マーケティング、セールスプロモーション、イベント ほか)
- 株式会社FISH／香川県高松市丸亀町3番地13 丸亀町参番街西館2F
(マーケティング領域のコンサルティング、事業開発/プロダクト開発、ブランディング
広告コミュニケーション、施設・店舗プロデュース、デジタルコミュニケーション、地域課題解決)
- 株式会社MD&アソシエイツ／香川県高松市林町2217番地15
香川産業頭脳化センタービル316号
(地域産品の販路開拓、地域商品の開発、自社商品の開発)
- 株式会社フェロー／香川県高松市寺井町16番地1
(自動受注・予約受付システムなどのハードウェア機器開発、ソフトウェアの開発、コンサルティング業務)



セーラー広告株式会社

高松本社／香川県高松市扇町二丁目7番20号 Tel.087-825-1156 Fax.087-825-1151
ネットワーク／高松・松山・岡山・徳島・広島・倉敷・丸亀・新居浜・東京

<https://www.saylor.co.jp>

セーラー広告

検索